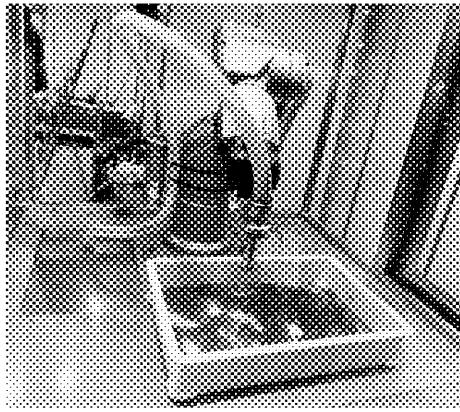


アルトリスト（東京
都調布市、橋田浩一社
長）は、ゲル状などの
粘性材料の中にある異
物を取り出すロボット
システムを開発した。
水分を含んで滑りやす
い製品はピッキングや
吸着方式だと対応が困



アルトリストが開発した吸引式異物
除去ロボットシステム。食品業界に
拡販する

ゲル状材料から ロボが異物吸引

アルトリスト、食品向け

難だが、吸引方式を探
用することで解決し
た。食品業界向けに売
り込む。

イスのストーブリ
製ロボットと、異物を
貯めるタンクやホース
を組み合わせた。ロボ
システムに流れてくる
までのライン上にカメ
ラを設置して、異物の

形や寸法、位置などを
判別し、データ信号を
ロボットに送信してロ
ボットが作動する仕組
み。

プロアーの陰圧を利
用して異物と粘性材料
を一緒に吸い上げ、ホ
ースを通じて後方のタ
ンクに一度貯めてタン
ク内で異物と粘性材料
を沈殿やフィルターで
分離する。

粘性材料は再び元の
場所に戻せるため「食
材ロスを減らしてコス
トダウンになる」（橋田
社長）とする。
チャッキングのシリ
ンダーや、吸着パッド
がないため、簡単に解
体して洗浄可能。シン
プルな構成で、顧客の
工場レイアウトに合わ
せて容易に調整でき
る。